

# 議会運営委員会、議会改革推進部会

## 視察研修報告

○日時 平成24年10月18日（木）～10月19日（金）

○目的

地域主権改革に伴って、地方自治体の権限及び責任が拡大するとともに、議会の果たすべき役割も大きくなってきている。

市議会ではこれらに対応するために、「議会基本条例」に基づいて議会改革を進めているところである。すでに実施している、議会報告会、議会一般質問のインターネット配信及び議会だよりの充実など、市民のみなさんに見ていただけるよう努めている。

議会運営委員会では議会改革推進部会と合同で、議会への市民参加と議会報告会の内容強化等について、松本市議会及び高山市議会において研修を実施したところである。

○研修先

### 長野県松本市議会

松本市の人口は24万人、面積は978km<sup>2</sup>、議員定数は31名である。

議会から政策提案を行なうため、4常任委員会（総務・教育民生・経済環境・建設）では、テーマ設定と研究・検討を1年かけて行なっている。加えて、議会基本条例推進のために任意で4部会を設置して、議会改革に取り組んでいる。両者が相互作用でうまく展開できる仕組みである。

また、議会報告会は3班編成35地区で実施されており、10名程度の市民からの申し込みで開催される出前講座というものもある。

もっとも特徴的なものとして、議会報告会とは別に市民との意見交換会が持たれている。一つに、常任委員会が対応する各種団体との意見交換会。二つに、公募による市民委員（20名以内、任期2年）が、議会への意見及び議会活性化等について議論する場である。

### 岐阜県高山市議会

高山市の人口は9.2万人、面積は2177km<sup>2</sup>、議員定数は24名である。

議会の意見交換会は、地域別と分野別がある。

地域別市民意見交換会は、いわゆる議会報告会である。6人構成の4班で20会場での開催となる。報告内容は、4常任委員会の調査研究がテーマに取り上げられる。これを含めて最終的に議会では、政策提言にまとめ提出する。

分野別市民意見交換会とは、各常任委員会が必要に応じて企画して、各種団体等と意見交換するものである。

両市とも議会基本条例に則って、議会改革を推進していく姿勢が強く感じられ、活発に政策提案・提言がされていることで大変参考になった。広い市域面積でありながら、市民の声をどのように議会に反映させるのか課題も多い。

刺激を受けながら以上のことを参考に、議会運営委員会では協議検討して、すでに市民参加の仕組み等について、全員協議会で提案したところである。できるところから実行して、議会改革の継続性を保つよう心がける。



長野県松本市議会



愛知県大口町議会